

(記載例)

許可申請書

令和〇年〇月〇日

山梨県知事 殿

申請者 住 所 山梨県甲府市丸の内1-6-1
ふりがな やまなし たろう
氏 名 山梨 太郎
電話番号 090-****-****



別紙のとおり河川法第26条の許可を申請します。

連絡先	申請者	やまなし たろう 山梨 太郎
	住 所	山梨県甲府市丸の内1-6-1
	担当者	やまなし たろう 山梨 太郎

備考

- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。
- 第39条の規定により許可の申請を同時に行う場合は「第 条」の箇所に根拠条文を全て記載すること。

(記載例)

(乙の4)

(河川法第26条工作物の新築、改築、除去)

1. 河川の名称

一級河川 富士川水系 笛吹川 左・右岸

2. 目的

(河川法24条の目的と一致させる)

3. 場所

左岸 甲府市丸の内1丁目6番地先

右岸 //

4. 工作物の名称又は種類

(主な工作物について名称等を記載)

5. 工作物の構造又は能力

(主な工作物の構造等を記載)

6. 工事の実施方法

(工事施工時の治水上措置、仮設物の設置等を工程表に則り具体的に記入)

7. 工期

許可の日から 30 日間

8. (行為面積) 300 平方メートル

占有面積 1000 平方メートル

9. (行為の期間) 許可の日から 25 日間

占有の期間 許可の日から 30 日間

備考

- 1 「(工作物の新築、改築、除却)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地における工作物の新築、改築又は、除却にあっては、「占有面積」及び「占有期間」については、記載しないこと。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。